



2023年10月6日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

浜通りの復興と魅力を個性あふれるお酒と巡る 「復興 浜通り酒巡り号」を運転します！

JR 東日本水戸支社では、東日本大震災からの復興が進む福島県浜通りエリアで、浜通りの個性あふれるお酒と一緒に巡るイベント列車を運転します！

今回のイベント列車は、浜通りエリアで働く現場社員が企画し、酒づくりを通して東日本大震災からの復興や、福島県での新たな産業づくりに取り組まれている4つの事業者の皆さまにご協力いただいております！

美味しいお酒やおつまみ、お弁当を楽しみながら浜通りエリアの復興と素晴らしい魅力を感じていただける列車です！

1. 商品概要

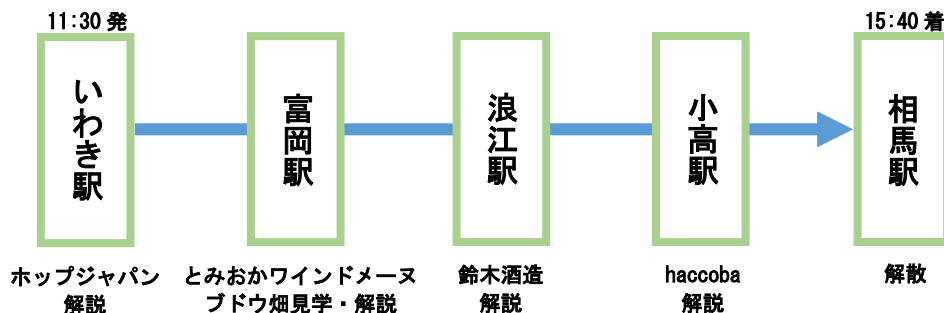
- 商品名
浜通りの復興と魅力を個性あふれるお酒と巡る
「復興 浜通り酒巡り号」
- 出発日
2023年11月3日（金・祝）
- 車両
E501系
※車内にテーブルを取り付けて運行します。



車両イメージ

2. 行程

- 運転区間
いわき駅 11:30 発→相馬駅 15:40 着
- 停車駅
いわき駅、富岡駅、浪江駅、小高駅、相馬駅
※停車駅では、事業者さまによる商品解説やブドウ畑の見学などを予定しています。
※ブドウ畑見学は希望制です。希望されない場合は車内にてお待ちいただけます。



3. 参加事業者（順不同）

■ 株式会社 ホップジャパン（田村市）

福島県田村市にて、震災により休眠状態となっていた施設を改修し「ホップガーデンブルワリー」を経営。自社栽培のホップを使用した高品質なクラフトビールを軸に1次産業から6次産業化に繋げるサイクルの展開と、人・もの・ことを繋ぐ活動に取り組んでいます。



■ 一般社団法人 とみおかワインドメニュー（富岡町）

2011年3月11日に発生した震災を契機に、復興へ取り組む福島県浜通り・富岡町の明るい未来を切り開く一つのカギとなるよう、ワインを中心とした新たなまちづくりと新しい農業への取り組みを行っています。地元産の食材との調和(マリアージュ)と、何度でも訪れたくなる豊かな自然風土の環境形成(テロワール)の両立を目指しています。



■ 株式会社 鈴木酒造店（浪江町）

江戸時代末期に創業、浪江町の海沿い「請戸地区」にて酒づくりを営んでいましたが、東日本大震災での津波により酒蔵は流失。避難を余儀なくされましたが、研究施設に送っていた酒のもととなる「酒母」から「蔵付き酵母」が見つかったことで山形県長井市にて酒づくりを再開。震災から10年後、道の駅なみえに隣接する施設に入居し、浪江町での酒づくりを再びスタートしました。



■ haccoba -Craft Sake Brewery-（南相馬市・浪江町）

2021年2月、原発事故の避難で一時人口がゼロになった福島県の小高に醸造所を設立。2023年7月から隣町の浪江でも醸造所を営んでいます。「酒づくりをもっと自由に」という思いのもと、かつてのどぶろく文化を現代的に表現。ジャンルの垣根を超えた自由な酒づくりを行っています。自分たちの事業を通して、自律的な地域文化と自由な酒づくりの文化を取り戻すことを、本気で目指しています。



【提供するお酒のイメージ】

ホップジャパン



ビール

- ・ HOPJAPAN White

とみおかワインドメニュー



ワイン

- ・ 2022 シャルドネ (白)
- ・ 2022 メルロ (赤)

鈴木酒造



日本酒

- ・ 磐城壽 純米吟醸
クラシカルスタイル「浪」
- ・ 磐城壽 純米吟醸
モダンスタイル「江」
- ・ 磐城壽 純米吟醸
大漁祝「紺碧」(お土産用)

haccoba

-Craft Sake Brewery-



クラフトサケ

- ・ はなうたホップス
- ・ jam

4. 販売価格・その他

■ 販売価格 (お一人さま)

おとな 8,800 円 (税込み)

※行程に必要な運賃、各種お酒、お弁当とおつまみなどを含みます。

※お申込みは 20 歳以上のお客さまに限らせていただきます。

■ 募集人員

60 名

■ 販売開始

2023 年 10 月 10 日 (火) 10:00~

■ 申込み方法

お申込みおよび商品の詳細については、以下のサイトをご確認ください。

【JRE MALL 水戸支社販売ページ】

<https://www.jreastmall.com/shop/category/category.aspx?category=14>

